

第4回 基本方針策定タスク 議事録

1. 日 時 平成13年9月4日(火) 18:00~20:00

2. 場 所 日本電気協会 B会議室

3. 出席者 (順不同, 敬称略)

委 員: 班目主査(東京大学), 浅井(日本電気協会), 唐澤(東京電力), 近藤(東京大学), 寺津(東京電力), 友野(東京電力), 樋口(日本原電), 村上(東京電力)

欠席委員: 遠藤(日本原電), 本陣(東京電力), 山川(日本原電), 渡辺(日本ニユクリア・フユエル)

事務局: 堀江, 平田, 福原(日本電気協会)

4. 配付資料

No.4-1 第3回 基本方針策定タスク 議事録(案)

No.4-2 規格策定基本方針コメント対応

No.4-3 基本方針策定タスク委員名簿

5. 議事

(1) 会議開催定足数確認

事務局から, 石本委員・矢作委員・五十嵐委員の退任及び唐津委員・寺津委員・村上委員の選任の紹介があり, 委員総数12名に対し委員出席者数8名で, 会議開催条件の「委員総数の2/3の出席」を満たしていることの報告があった。

(2) 前回議事録確認

資料 No.4-1 に基づき, 事務局から, 前回議事録案の説明があり, 原案どおり了承された。

(3) 規格策定基本方針案について

樋口委員から, 資料 No.4-2 に基づき, いままでのコメントに対する対応についておよび修正案に対する説明があった。

議論の結果, 委員からの以下のコメントがあり, 本文を修正し, 第3回原子力規格委員会で審議してもらうことになった。

また, コメントを修正したものを速やかに委員に配布することとした。

- ・全体: コメント欄のページの呼び出しが間違っているので修正する。
- ・P1: コメント欄(10)は, 付則に対する記載なので削除する。
- ・P1: 「1.活動目的」の記載, 原子炉及び核燃料サイクル施設(以下「原子炉施設」という)とし, 核燃料サイクルも含まれていることを明示する。

- ・ P1 : 「2.委員会の活動」の記載, 「委員会規定」を「委員会規約」にする。
- ・ P2 : 「3.1 審議の原則」の記載, 「...を原則に, 決められた手順から...」を「...を原則に決められた手順に...」する。
- ・ P2 : 「3.3 委員倫理の遵守」の一行目の記載, 「...参加する委員は, その有する本委員会の...」の「その有する」を削除する。
- ・ P5 : 「5.1 規格の範囲」の文章, 日本電気協会の立場を考慮したものに内容を再考する。
- ・ P5 : 「5.1 規格の範囲」の2段落目の文章, 「こうした民間規格」「こうした学会」と「こうした」が続くので文章を再考する。
- ・ P6 : 「5.1 規格の範囲」(2) a . の記載, 「...手引き, 解説を...」を「手引き, 解説等」にする。
- ・ P6 : 「5.1 規格の範囲」(3)の記載, 「本会は, ...」を「本委員会は, ...」とする。
- ・ P7 : 「5.3 規格の制定, 改定及び廃止の基本方針」15行目の記載, 「...関係する当該学会と十分...」を「...関係する組織と十分...」にする。
- ・ P7 : 「5.4.1 安全設計分野」(1)の文章, 「新型炉の開発動向を見据えつつ」の旨を記述する。「...。また, 新型炉の開発動向を見据えつつ抽出された新たな規格制定案件...」
- ・ P7 : 「5.4.1 安全設計分野」(2)の記載, 「...電気機器, 機械機器...」を「電気設備, 機械設備」とする。
- ・ P7~P 11 : 5.4.1~5.4.7 の(2)既存の規格の改定の記載, 「既存の JEAC」や「既存の規格」等「既存の規格」に対する表現が統一されていない。
- ・ P8 : 「5.4.1 安全設計分野」(3)の記載, 「...原子力安全の基本に係るものについては, ...」を「...原子力安全の基本に係るものの制定については...」にする。
- ・ P8 : 「5.4.1 安全設計分野」(3)の文章は, 各学会と調整・情報交換・注視の順序になっているが, 調整プロセスとしては注視・情報交換・調整する順序が正しいので修正する。「日本原子力学会の動向及び活動に注視するとともに情報交換し調整していくこととする。」
- ・ P9 : 「5.4.2 構造分野」(3)の記載, 「改訂責任」を「改定責任」とする。
- ・ P9 : 「5.4.3 原子燃料分野」(2)の記載, 「次の既存の JEAC は, ...」を「既存の JEAC は」とする。(次のを削除「5.4.5 耐震設計分野」(2)も同様)
- ・ P11 : 「5.4.6 放射線管理分野」の記載, 「(3)学会との調整」を「(3)各学会との調整」とする。
- ・ P11 : 「5.4.7 運転・保守分野」(2)既存の規格類の改定の「なお, ...」以下を「改定に当たっては, 」の部分削除し, 「(1)新規格の必要性調査」に記載する。
- ・ P12 : 「6.4 保険機関との調整」の記載, 「...本委員会の規格の普及, ...」を「本委員会の制定した規格の」とする。
- ・ P13 : 「6.7 ASME,ANS,IEEE 等海外策定学・協会との協調」の文章, タイトルが協調となっているが内容は協調になってないので再考する。(「6.6 IAEA,ISO,IEC 等の国際規格機関との協調,協力」も同様)「...これからも, 動向を注視しつつ, 適宜規格の見直しを図るとともに, 協力していくものとする。」

- ・ P13 : 「6.8 日本電気技術規格委員会との協調」14 行目の記載 , 「 ...規格毎に JESC に
るかどうか... 」を「 JESC 規格にするか 」にする。

(4) その他

- ・ 9 月 1 7 日開催 第 3 回原子力規格委員会の説明は , 樋口委員にお願いした。

以 上